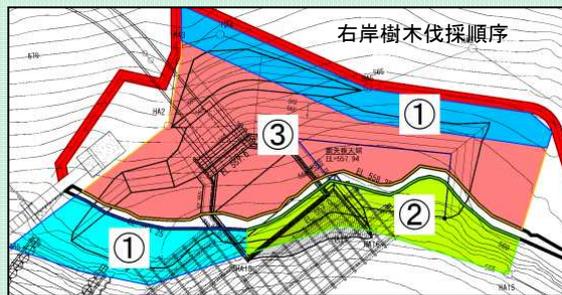
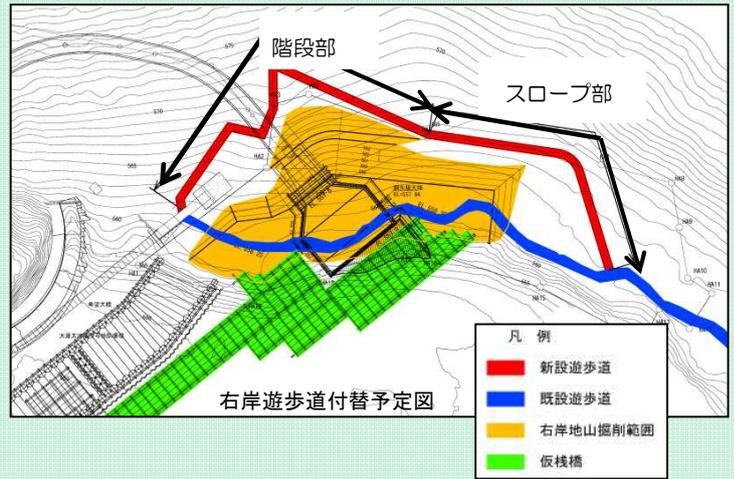


3. 右岸遊歩道の付替え、樹木伐採工について

希望大橋橋詰、右岸部の遊歩道については、仮排水路トンネルの掘削範囲（右図、黄色の範囲）となるため、付替えを行います。付替え遊歩道は掘削箇所の山側に擬木階段と緩いスロープで造成します（右図、付替遊歩道⇒赤）。施工は8月末から開始し、9月中旬に切り替えを予定しています。

また、掘削範囲の樹木の伐採を併せて実施します。伐採は右下図の①の範囲を最初に行い（8月末頃）、遊歩道の切り替え後、②→③の順番で行います。施工は8月末から開始し、約1ヶ月半程度を予定しています。

利用者の安全のため、倒木作業時等は遊歩道の通行を規制することがあります。誘導員の指示に従い通行をお願いします。利用者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解の程何卒よろしくお願い致します。



油流出について（お詫び）

去る7月21日(木)、本工事において機械作動油を大源太湖に流出させてしまう事故が発生しました。原因は杭を打設するためのパイプロハンマという機械の油圧ホースが劣化・破損したもので、汚濁防止フェンスで囲んである外で発生した事象でした。関係の皆様には多大なご迷惑をお掛けし、大変申し訳ございませんでした。油流出後直ちに、大源太湖にオイルフェンスと油吸着マットを設置、同時に下流の谷後取水堰堤上流では油吸着マット設置後オイルフェンスを設置し、下流への油の流出を防ぐとともに、各々に人員を配置して24時間体制で監視を行い、浮遊している油の除去作業を実施しました。幸い、油の流出量が少なかったこともあり、下流域への油拡散による被害は避けることができました。

今後は湖内での作業であることを十分認識し、再度このような事態が起こらないよう、作業前点検の見直しや作業員への教育の徹底等、再発防止に取り組み、細心の注意を払って工事を進めてまいりますので、何卒宜しくお願い致します。



堰堤上流の処理状況

（油を集積しオイルフェンスで囲む）



谷後取水堰堤の処理状況(オイルフェンス設置)

湯沢砂防事務所のホームページから大源太川第1号砂防堰堤補強工事の最新情報をご覧ください。
アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/yuzawa/>」です。

工事に関するお問い合わせ 国土交通省湯沢砂防事務所（建設監督官） TEL 025(784)2254
佐藤工業(株)大源太砂防堰堤作業所 TEL 025(775)7948

大源太川第1号砂防堰堤補強工事では地元地域の皆様に工事についてご理解していただくために、ご希望の方に工事見学会を実施します。現場は保安帽、保護具着用のため、見学希望の際は事前に佐藤工業(株)現場作業所にお申込ください。